

平成28年12月の安らぎ通信



学校 津波への備え厚く 大川小学校の悲劇 教訓

訓練 4分で高台に 低学年 先輩が誘導

- ・文部科学省によると、東日本大震災では津波で校舎や運動場が浸水するなど、22都道府県の7988校が被災。
- ・文科省は2012年3月、地震や津波対策に重点を置いた「学校防災マニュアル作成の手引き」を製作。震度4以下の場合は原則下校、震度5弱以上は保護者が引取に来るまで学校で待機などの目安を示しました。
- ・文科省が2014年10月にまとめた調査では、幼稚園を含む全国の公立学校の7.2%にあたる2860校が津波で被災する恐れがありません。「対策済み」「従来の施設で完全性が確保できる」と回答したのはこのうち57%。

南海トラフ 高さ30m台も 津波予測、広域で浸水

- ・政府が2012年に公表した被害想定によると、「南海トラフ」を震源域とするマグニチュード9.1の地震が起きた場合、最大333,000人が死亡。うち7割は津波によるもの。津波の最大高が20m以上になるのは8都県の23市町村。

(2016年11月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



津波の力はどのくらい大きいのか？

高さ50cmで大人も流されてしまうよ

- ・2015年の国連総会で11月5日を「世界津波の日」に決めました。
- ・気象庁が地震が起きたときに発表する津波の高さは、平均的な海面の高さと津波を比べた高さです。地面から測った津波の高さが被害と関係してきます。
- ・津波：海底の地震で海水が持ち上がり、大量の水が押し寄せてくる。
- ・高波：風の力で海面近くの水が押し寄せてくる。

(2016年11月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



地震国日本 保険浸透せず 企業側 高額保険料を敬遠

販売側 新規契約を抑制も 儲け少なく

・企業の地震保険加入率は社数ベースでわずか1割、物件の評価額全体の3割ほど。

・地震保険料は火災保険料の数倍から数十倍。

※**地震保険**：・地震や津波によって生じた建物を補償する保険。

・火災保険とセットで加入することが多い。

・企業向けはオフィスビルや工場が対象。

・保険会社が独自に引き受ける。

・家庭向けは国と保険会社が共同で運営。政府が大部分の保険金を負担。

・保険料は一律で、保険会社には利益も損失も生じない仕組み。

(2016年11月28日日本経済新聞記事から抜粋)

